

－避難情報の名称が変わりました－

「避難勧告等に関するガイドライン」の改定が行われ、避難情報の名称が変わりました。地震・津波、風水害等の発生のおそれがある際は、避難情報を十分に確認してください。

(変更前)

避 難 指 示
避 難 勧 告
避 難 準 備 情 報

(変更後)

避 難 指 示 (緊 急)
避 難 勧 告
避難準備・高齢者等避難開始

避難情報の種類	とるべき避難行動
避 難 指 示 (緊 急)	緊急に避難してください。 外が危険な場合は、屋内の高いところに緊急に避難してください。
避 難 勧 告	速やかに避難を開始してください。外が危険な場合は、屋内の高いところに避難してください。
避難準備・高齢者等避難開始	次に該当する方は、避難を開始してください。 •お年寄りの方、体の不自由な方、小さな子供がいらっしゃる方など、避難に時間がかかる方と、その避難を支援する方 なお、避難場所への避難が困難な場合は、近くの安全な場所に避難してください。 それ以外の方については、水や食料、貴重品などの非常時持ち出し品を準備し、危険だと思ったら早めに避難をしてください。

問い合わせ 危機管理課危機管理係 ☎46-1376

毎月11日は 南三陸町安全・安心の日

（4月11日は「家族・職場の緊急時連絡先や避難場所を確認する日」です）

家族それぞれの緊急時連絡先や避難場所についてあらためて確認しましょう。

に、緊急時の連絡先、連絡体制や避難場所を確認しましょう。

新年度、新学期を迎えて、多くの学校、職場等が新しい環境となります。

この機会に、1日のなかで何時どこにいるかを整理し、その時々の場所における連絡手段、避難場所について確認しておきましょう。

家族それぞれが確認した緊急時連絡先・避難場所などの情報を家族のみなさんで共有しましょう。

また、大規模災害時において連絡手段を失った場合に備えて、状況が落ち着いてからの参集場所についても話し合い、決めておきましょう。

緊急時連絡先や避難場所について各自で確認し職場内で共有しましょう。

勤務時間内外における緊急時の連絡体制を確立しておきましょう。避難場所については、仕事場ごとに確認し、職場内でその情報を共有しましょう。

人事異動があった場合や新しい仕事場ができた場合には、連絡体制及び避難場所について、随時の見直しを行うことが重要です。「減災」は、皆さんお一人お一人、そして、ご家庭や企業における取り組みが基本となります。今年度も、「自助」や「共助」としての取組についてよろしくお願ひします。

☎問い合わせ
危機管理課住民安全係
46-1376

東日本大震災 南三陸町追悼式



3月11日（土）、ベイサイドアリーナにおいて、震災により犠牲になられた方々を偲び、復興に向けた決意を新たにするため「東日本大震災南三陸町追悼式」が執り行われました。

6年という月日が流れても決して癒えることのない悲しみに包まれた会場には、ご遺族やご来賓の方々約1,200名が参列され、犠牲者を悼みました。

